



こんにちは

日本共産党市議会議員

小野寺ゆきえです！

2025年
8.3
No.1104



どうなる政局!?

参院選が終わって、自民党内から“石破おろし”が激しくなっていますね。見ていて呆れてしまいます。自民党が選挙で大敗したのは石破首相だけのせいではなく、自民党政治そのものに審判が下ったのです。

裏金問題などの金権腐敗政治、物価高やお米問題での無二無策、医療・介護の改悪と大軍拡計画など、怒り心頭の政策ばかりです。そのうえ“石破おろし”の中心に、裏金議員や歴代の首相がいることも呆れてしまいます。

驚いたことは、国民の中から“石破やめるな”という声があがったことです。「首相を変えても同じ」と、多くの国民が受け止めているんですね。また、「極右が組めば最悪」と“反参政党”“反高市”の声も多かったようです。

では、これからどんな政局になっていくのでしょうか。

2007年、参議院選挙で自民党が大敗し、衆参の「ねじれ国会」の流れの中で、09年に民主党政権が誕生した歴史があります。今回は、衆院でも参院でも自民は少数派であり、国民からも見放され、まさに崖っぷち。

政権交代だけではなく、“自公+野党政権”の可能性に言及する報道もあります。また、野党から首相を選ぶ可能性まであるといえます。たとえば、国民民主の玉木氏に「総理やって下さい。だから連立組んでください」と自民党からすり寄っていく可能性があるとのこと。

“自公+野党政権”の可能性があるのは、国民民主や維新の会、参政党などでしょう。政権を組まなくても自公に協力する可能性もあります。どちらにしても、自公政治を延命させるうえ、医療費を大きく削減し、終末期医療の改悪や市販類似薬の全額自己負担化などが一気に進み、あらゆる差別が蔓延する社会になってしまいます。

しかし、こんなことを簡単に許すわけにはいきません。自公に“NO”を突きつけて、野党に票を投じた国民のみなさんは、これまでの政治を変えたくて投票したはず。自公と組んで悪政を進めるのであれば、国民への裏切り行為です。国民は黙っていませんよね。

この動きを食い止めるのは、国民世論と日本共産党の頑張りしかありません。日本共産党の議席は少なくなりましたが、国民と力を合わせれば大きな力になるはず。みなさん、見通せない危険な動きがはらんでいるだけに、力を合わせましょう!!